

# Catalyst 1200および1300スイッチでのBluetoothの設定

## 目的

この記事の目的は、Catalyst 1200および1300スイッチでBluetoothを設定することです。

## 適用可能なデバイス | [Software Version]

- Catalyst 1200 | 4.0.0.91([データシート](#))
- Catalyst 1300 | 4.0.0.91([データシート](#))

## 概要

中小規模のビジネス向けの、手頃な価格で導入が簡単なスイッチをお探しですか。Cisco Catalyst 1200および1300スイッチは、高度なスイッチング機能と高度なセキュリティを備え、Cisco Business DashboardまたはCisco Business Mobile Appを使用して簡単に管理できるスイッチです。

Catalyst 1200および1300スイッチの詳細については、次のページを参照してください。

- [Cisco Catalyst 1200または1300シリーズスイッチにアップグレードする理由の機能比較](#)
- [Cisco Catalyst 1200および1300シリーズスイッチAt-a-Glance](#)

CatalystスイッチでのBluetoothのサポートにより、Bluetooth経由のIP接続でスイッチを管理できます。Catalystスイッチは、スイッチのUSBポートに接続できるアドオンUSB Bluetooth Dongleを介してBluetoothをサポートします。これにより、ユーザはBluetooth接続を介してパーソナルエリアネットワーク(PAN)を作成できます。PANは、http、https、telnet、またはSSHを使用してスイッチを管理するために使用できます。

サポートされる Dongle のリスト :

- BTD-400 Bluetooth 4.0アダプタ ( Kinivo提供 )
- AsusによるBluetooth 4.0 USBアダプタ
- Bluetooth 4.0 USBアダプタby Insignia

- Philips 4.0 Bluetoothアダプタ
- Lenovo LX1815 Bluetooth 5.0 USBアダプタ
- Lenovo LX1812 Bluetooth 4.0 USBアダプタ

## Bluetoothの設定

### 手順 1

Catalystスイッチにログインします。この例では、Catalyst 1200スイッチが使用されています。



# Switch

cisco

1

•••••

2

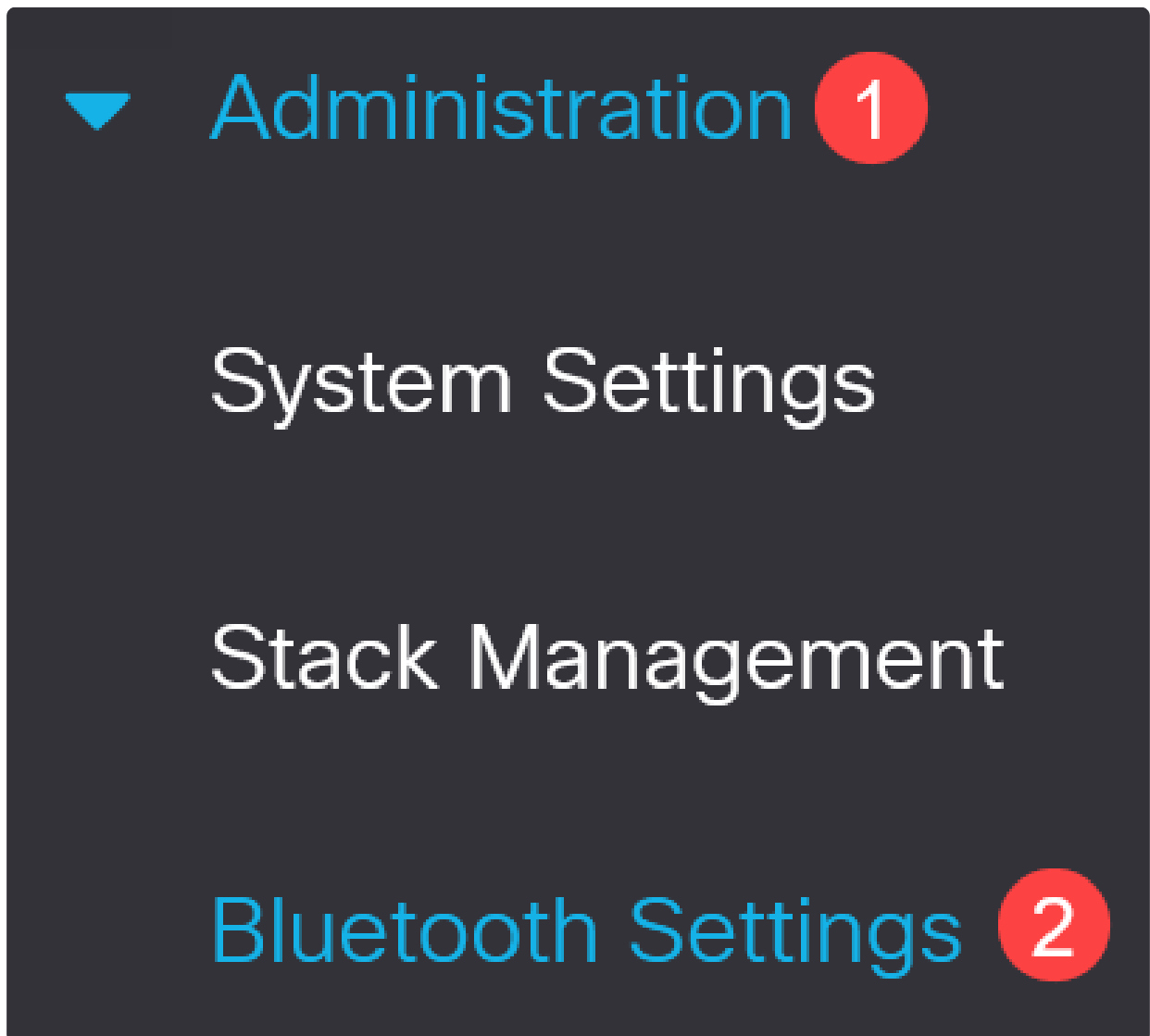
English ▾

Log In

3

## 手順 2

Administration > Bluetooth Settingsの順に選択します。



## 手順 3

Enableにチェックマークを付けて、スイッチでBluetoothサービスを有効にします。

# Bluetooth Settings

Bluetooth Service :



Enable

## Note:

Bluetoothはデフォルトで有効になっています。

## 手順 4

次のオプションから暗証番号を選択します。

- Encrypted : 暗号化されたPINを入力します
- Plainテキスト : プレーンテキストPIN ( 4桁 ) を入力します。

🔑 PIN:

Encrypted

qeNx7Oru89qbKKPobdOCtq

Plaintext

4 Digits

## Note:

デフォルトのPINは9999です。ベストプラクティスとして、この機能を使用する場合は新しいPINを設定することをお勧めします。

## 手順 5

次のフィールドを設定します。



- Bluetoothデバイス名
- BTインターフェイスの説明

Bluetooth Device Name:  Switch Host Name  
 User Defined  (0/20 characters used)

BT Interface Description :  (0/64 characters used)

## 手順 6

USB Bluetooth DongleをスイッチのUSB-Aポートに差し込みます。Dongleが挿入されたことを示すSyslog通知が表示されます。

 **Syslog Notification (Notice):**   
%Bluetooth-N-H\_BLTH\_PLATFORM\_EVENT: Bluetooth Dongle inserted into USB Port  
[Show logs](#)

### Note:

Bluetooth Dongleは、コンソールポートであるUSB-Cポートではなく、スイッチのUSB-Aポートに接続する必要があります。

## ステップ7

ページを更新して、Bluetooth設定の変更を確認します。

Dongle Present : Yes  
Dongle MAC : 00: [REDACTED] 36  
State : Discoverable

## 手順 8

新しいPINを設定するには、プレーンテキストフィールドの横にあるボックスに4桁のPINを入力します。この例では、4578 です。

🔴 PIN:  Encrypted   Plaintext  4 Digits

### Note:

デフォルトのPINを知っている人は誰でもスイッチに接続して知らない間に管理できるように、新しいPINを設定することがベストプラクティスです。

## 手順 9

スタティックIPアドレスを設定するには、BT IP InterfaceでUser Definedを選択し、BT IP AddressとBT IP Maskの下に表示されるボックスにIPアドレスを入力します。

BT IP Interface :  None  User Defined **1**

🔴 BT IP Address:  **2**

🔴 BT IP Mask:  Network Mask  **3**

### Note:

IPアドレスは、スイッチで使用されていないサブネット上にある必要があります。

#### 手順 10

[APPLY] をクリックします。

Bluetooth Settings

Apply

## クライアント側の設定

Catalyst 1200/1300スイッチの管理には、次のクライアントシステムを使用できます。

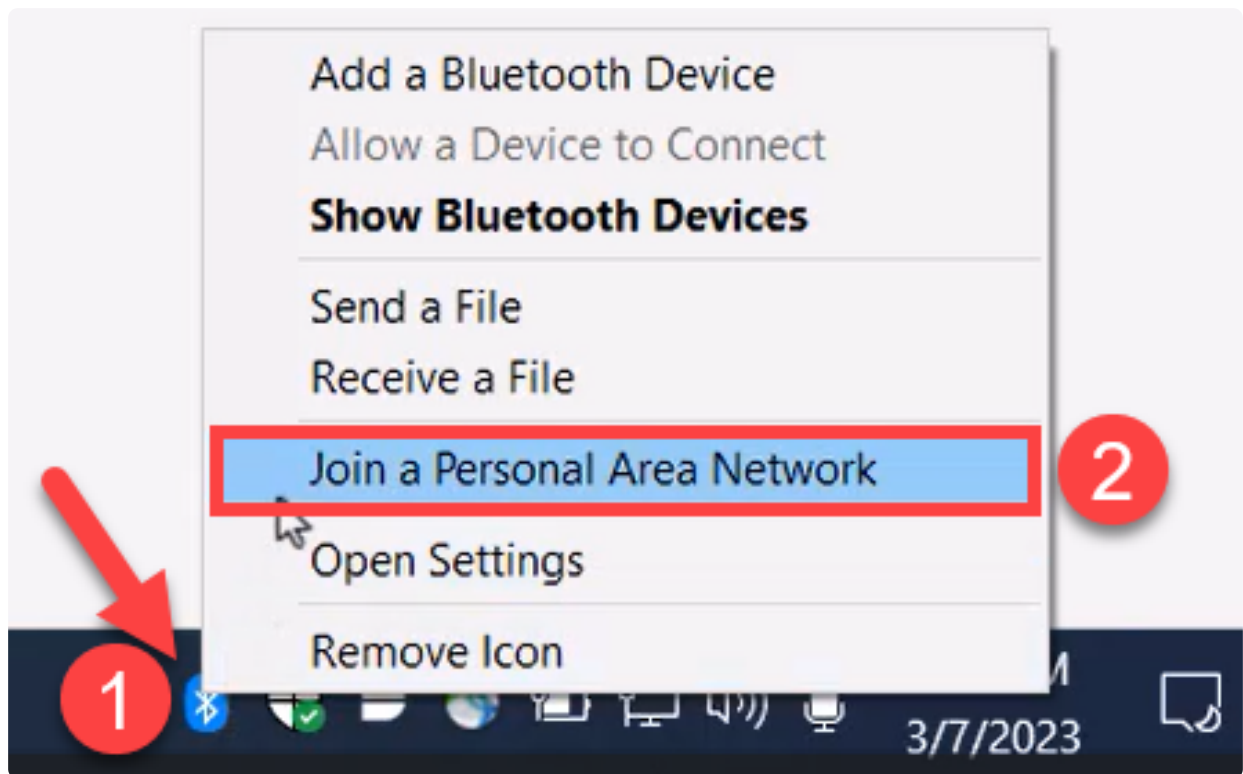
- Windows 10
- Windows 11
- MacOS 11(Big Sur)以前 – MacOS 12(Monterey)および13(Ventura)は、PAN機能が削除されているためサポートされていません。
- Android:DHCPが必要 ( クライアントデバイスにスタティックIPを設定できない )
- iOS ( iPadおよびiPhone )

この例では、Windows 10 PCが使用されています。

#### 手順 1

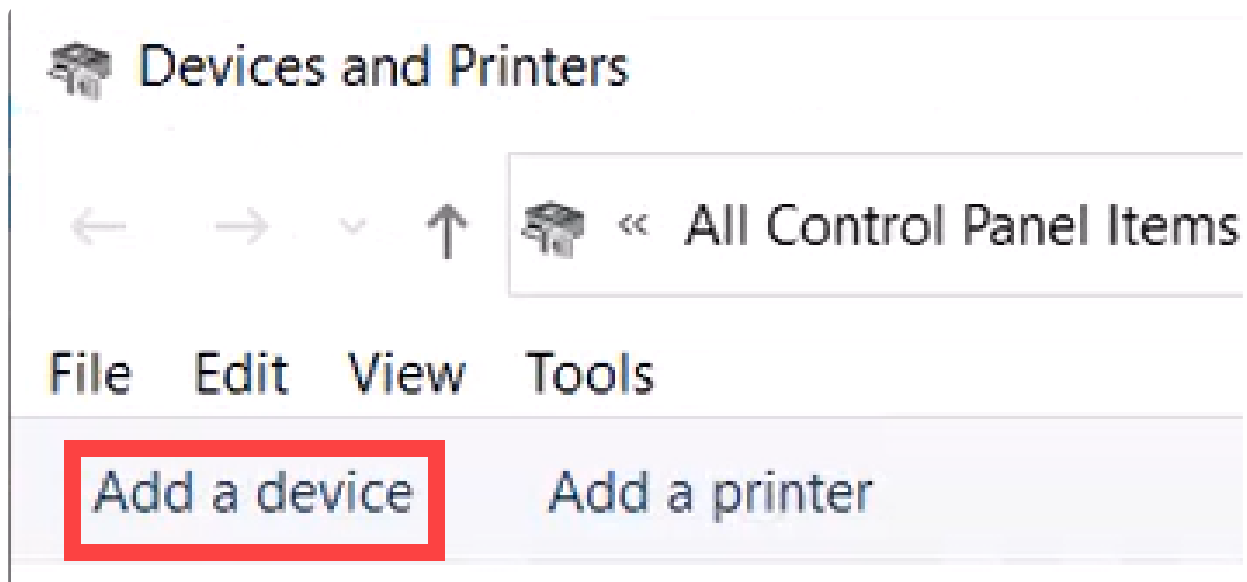
Windows 10を実行しているラップトップから接続を確立するには、タスクバーのBluetoothアイコンを右クリックして、Join a Personal Area Networkを選択します。






## 手順 2

Add a deviceをクリックします。ラップトップのBluetoothアダプタは、検出できるBluetoothデバイスのローカルエリアのスキャンを実行します。



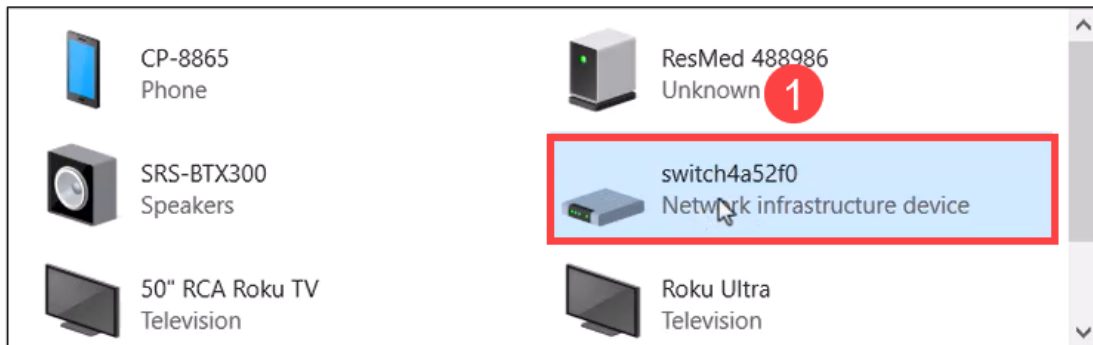
## 手順 3

前のセクションで設定したCatalystスイッチが表示されたら、そのスイッチを選択してNextをクリックし、次に進みます。

 Add a device

## Choose a device or printer to add to this PC

Select a device



[Not finding what you're looking for?](#)


2

Next

Cancel

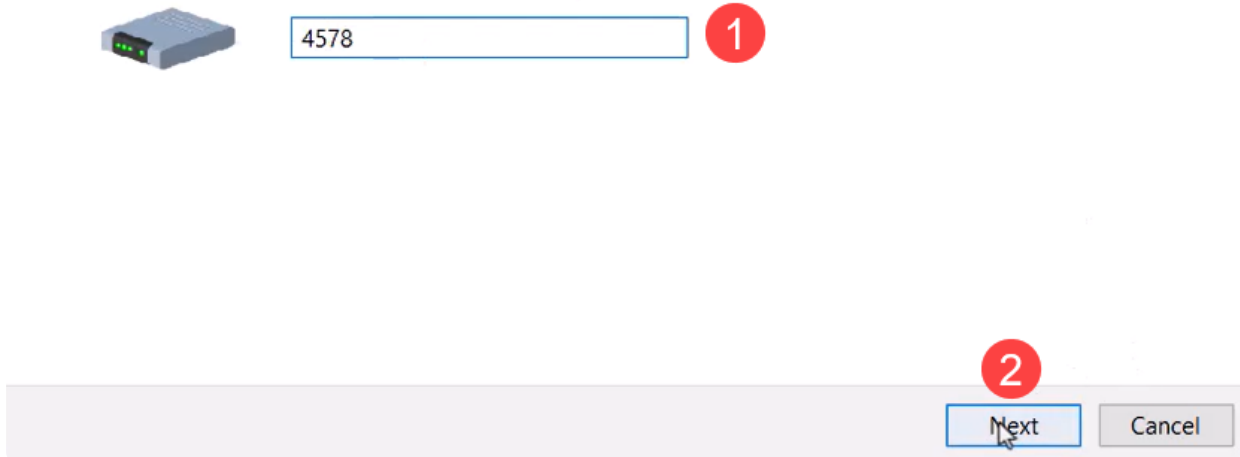
### 手順 4

PINを入力し、再度Nextをクリックします。

 Add a device

## Enter the passcode for your network infrastructure device

You can find the passcode on your switch4a52f0 or in the info that came with it.

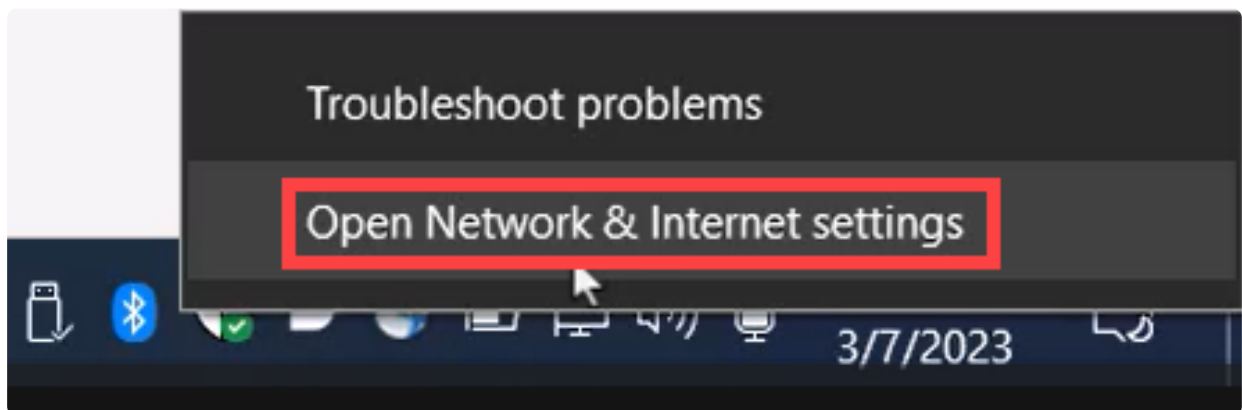


4578

Next Cancel

### 手順 5

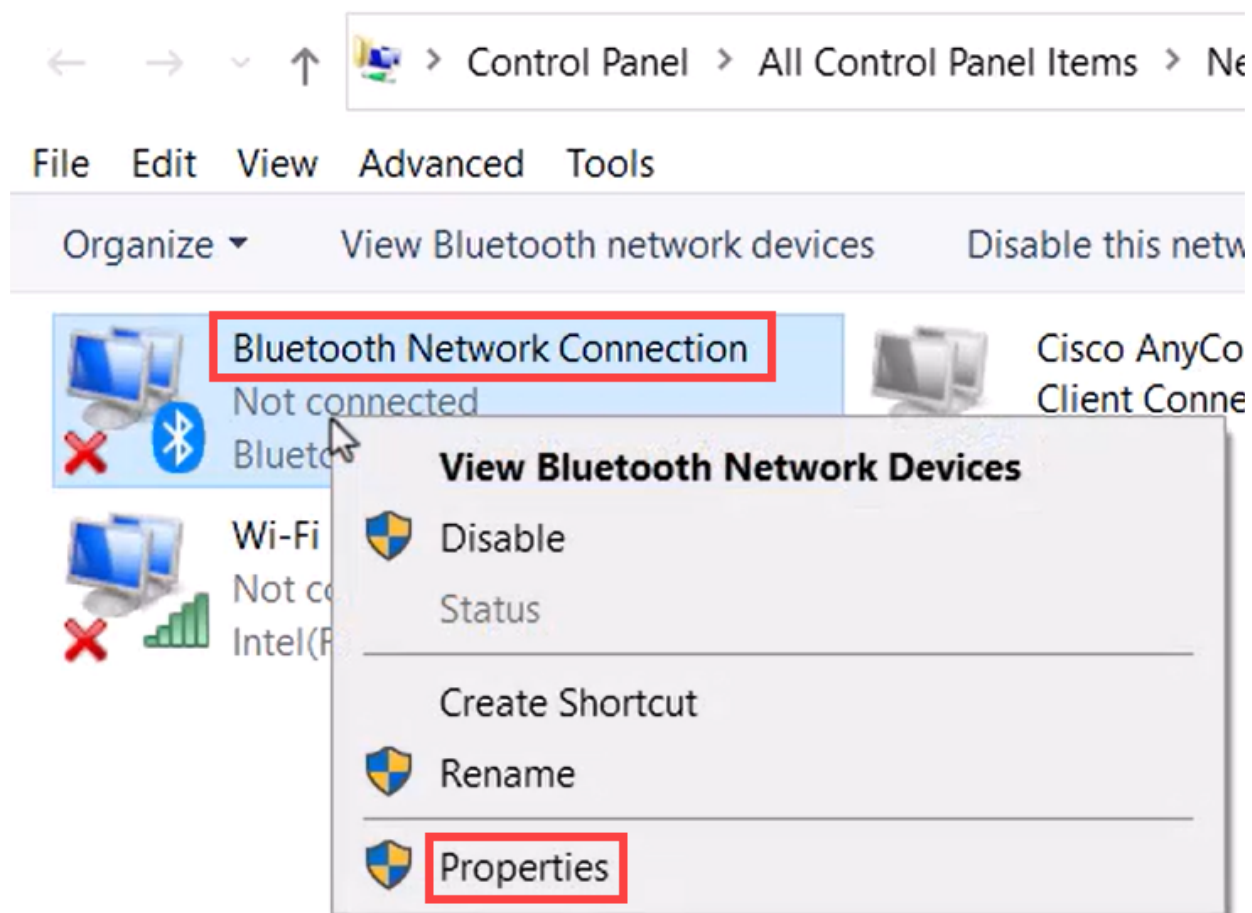
ネットワークのインターネット設定を開きます。下にスクロールして、Change adapter optionsをクリックします。ここでは、すべてのアダプタとBluetoothネットワーク接続を確認できます。



### 手順 6

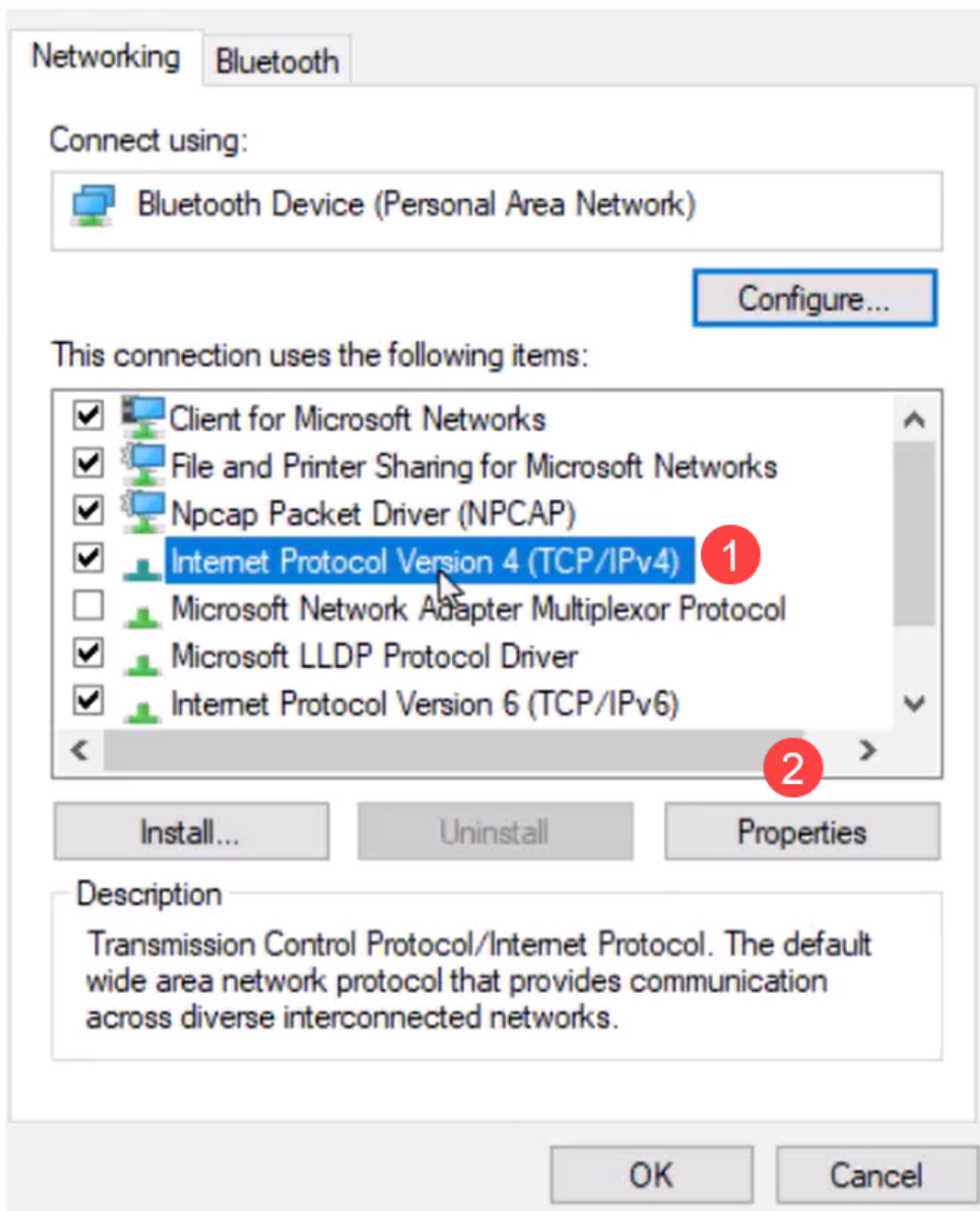
スタティックIPアドレスは、クライアント側でも割り当てる必要があり、同じサブネット内に存在する必要があります。Bluetooth Network Connectionを右クリックして、Propertiesに移動します。

## Network Connections



### ステップ7

Internet Protocol Version 4(TCP/IPv4)に移動します。



## 手順 8

IPアドレスを入力します。この例では、172.16.1.10です。サブネットマスクを指定して、OKをクリックします。

General

You can get IP settings assigned automatically if your network supports this capability. Otherwise, you need to ask your network administrator for the appropriate IP settings.

Obtain an IP address automatically

Use the following IP address:

IP address: 172 . 16 . 1 . 10

Subnet mask: 255 . 255 . 255 . 0

Default gateway: . . .

Obtain DNS server address automatically

Use the following DNS server addresses:

Preferred DNS server: . . .

Alternate DNS server: . . .

Validate settings upon exit

Advanced...

OK Cancel

## 手順 9

Devices and Printersウィンドウに戻り、デバイスを右クリックします。アクセスポイントを使用して接続すると、接続が成功したことが表示されます。

## Devices and Printers

← → ▾ ↑ << All Control Panel Items >> Devices and Printers > Bluetooth

File Edit View Tools

Add a device

Add a printer

Connect using ▾

Remove device


▾ Devices (1)



Connect using >

Access point

Create shortcut

 Remove device

Troubleshoot

**Properties**

### 手順 10

スイッチのWeb UIで、Bluetoothリンクがアップしていることを示すSyslog通知を表示できます。



## Syslog Notification (Information):

%LINK-I-Up: bluetooth 0

[Show logs](#)

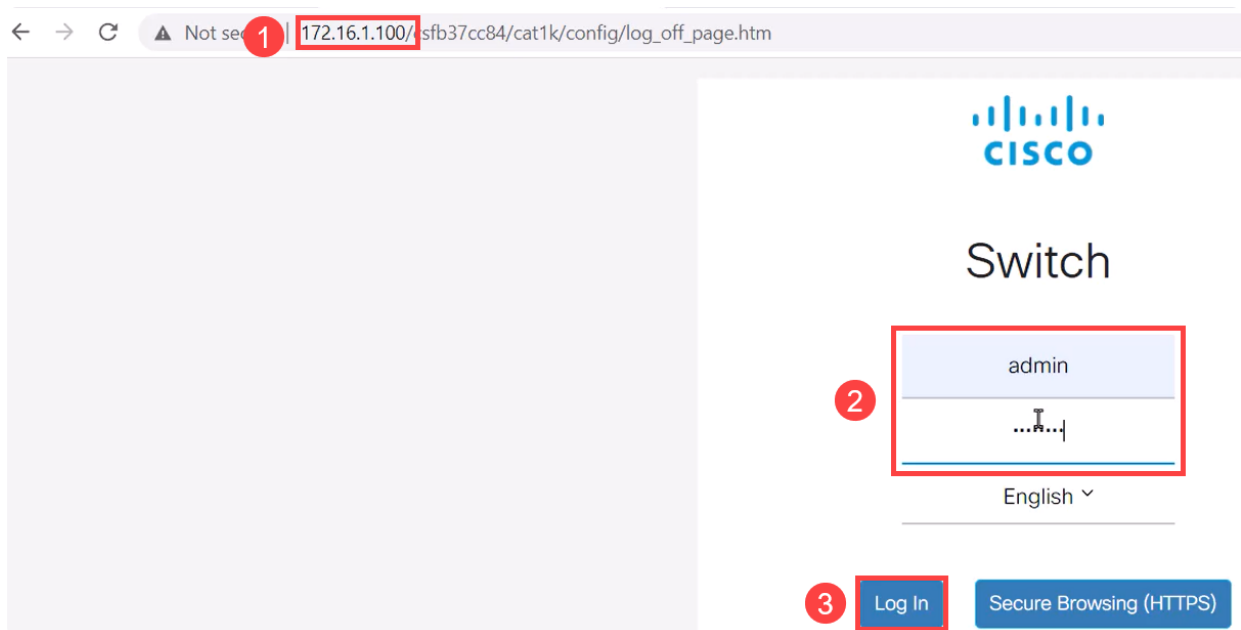
### 手順 11

ページを更新すると、状態が接続済みとして表示され、接続済みデバイス名が表示されます。この例では、ラップトップのホスト名です。

Dongle Present :	Yes
Dongle MAC :	00 [redacted] 36
State :	Connected
Connected Device Name :	CSCO-W-P [redacted] 3

## 手順 12

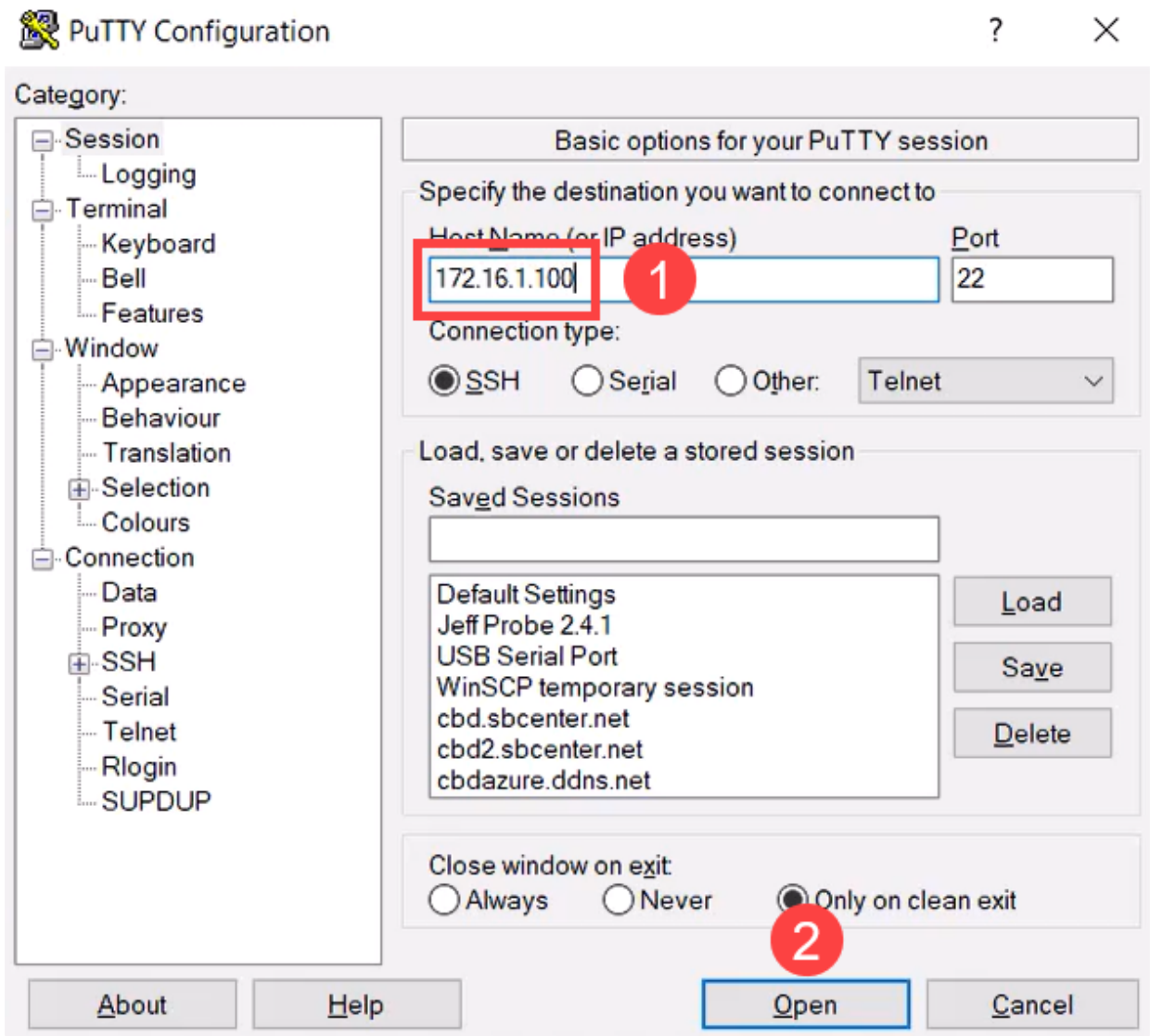
接続を確立したら、Webブラウザを開き、Bluetooth IPアドレスを入力します。この例では、172.16.1.100です。スイッチのログイン画面が表示されます。ユーザ名とパスワードを入力し、Log Inをクリックします。



## 手順 13

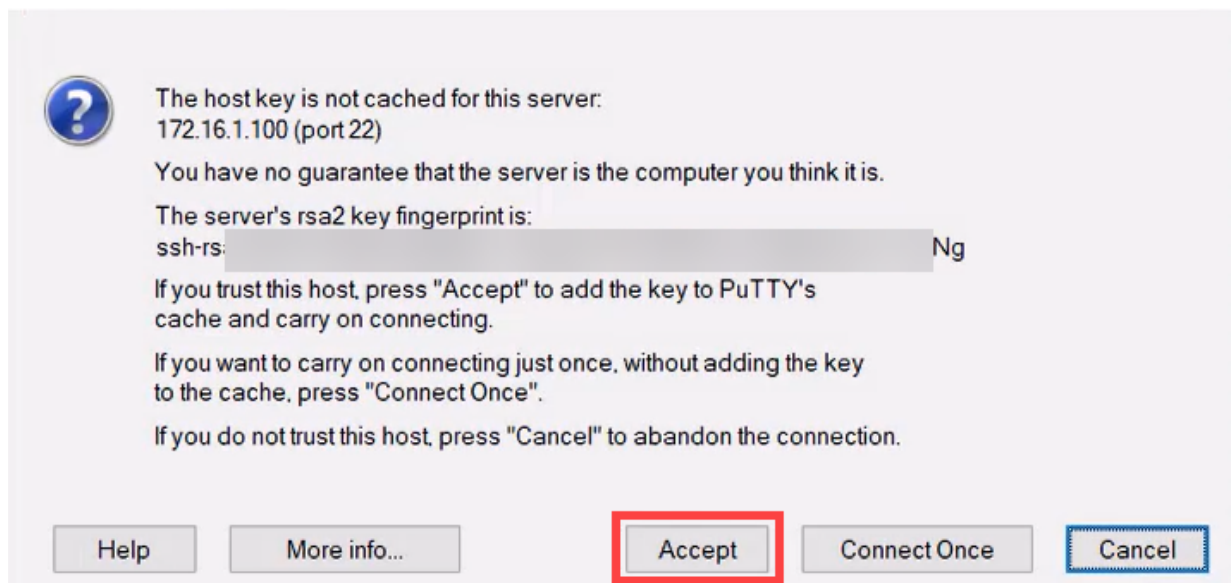
または、PuTTYを使用してスイッチを管理できます。そのためには、Puttyアプリケーションを開き、同じIPアドレスを入力して、Openをクリックします。





手順 14

キーを受け入れます。



## 手順 15

スイッチのクレデンシャルでログインします。



172.16.1.100 - PuTTY



login as: admin

User Name:admin

Password:\*\*\*\*\*

switch4a52f0#

## 結論

これで、Catalyst 1200または1300スイッチのBluetooth機能、設定方法、およびWeb UIまたはCLIによるスイッチの管理方法について理解できました。

その他の設定と機能については、『[Catalystシリーズアドミニストレーションガイド](#)』を参照してください。

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。